

@include と @extends

@include - パーツの丸々読み込み、include は「含む」の意味

@include('読み込むパーツファイル名')

親側の変数に値を渡してから返してもらうことも可、またいくつかの種類がある

@include('view.name', ['some' => 'data'])

@extends - 「拡張」の意味。子 (パーツを使う側) のビューの定義に、ビューの大本 (「継承」するレイアウト) を指定する

@extends('base')

@include 丸々読み込み

@extends 他のディレクティブと併用

詳細は↓

<https://readouble.com/laravel/6.x/ja/blade.html>

@section と @yield

@section は定義を決める。「産む」ではなく、呼ばれる側

@endsectionディレクティブはセクションを定義するだけに対し、@showは定義しつつ、そのセクションを即時にその場所に取り込む。

1 , @section('title', 'Page Title')

2 , @section('content')

<p>ここが本文のコンテンツ</p>

@endsection

3 , @section('content')

<p>ここが本文のコンテンツ</p>

@show

親 \$section = ['section_name' => 'value']

子 yield('section_name')

のイメージ

詳細は↓

<https://readouble.com/laravel/6.x/ja/blade.html>

ディレクティブ

@if(条件) 条件分岐

@unless(変数) 条件非成立の時表示

@empty(変数) 変数が空の場合表示

@isset(変数) 変数が定義済みの場合表示

@for(初期化 ; 条件; 後処理;) PHPのfor構文に相当するもの

@foreach(配列as変数) PHPのforeach構文に相当するもの

@while(条件) PHPのwhile構文に相当するもの

<https://qiita.com/nyax/items/7f949bcb331b7221e593>

「@continue」「@break」などもある

ヘルパー関数

コンポーネント

コンポーネントの中身をそのまま表示

-呼び出す側

```
@component('コンポーネント')
@endcomponent
```

-コンポーネント側

```
<div>
<p>コンポーネントです。</p>
</div>
```

変数slotでデータを渡す。

-呼び出す側

```
@component('コンポーネント')
<p>コンポーネントの追加分</p>
@endcomponent
```

-コンポーネント側

```
<div>
<p>コンポーネントです。</p>
{{ $slot }}
</div>
```

指定したslot名でデータを渡す

-呼び出す側

```
@component('コンポーネント')
@slot('xxx')
slotの中身
@endslot
@endcomponent
```

-コンポーネント側

```
<div>
{{ $xxx }}
<p>コンポーネントです。</p>
</div>
```

<https://prograshi.com/framework/laravel/slot-component/>

<https://reffect.co.jp/laravel/laravel-components#ClassComponents>



By **echo774**

cheatography.com/echo774/

Not published yet.

Last updated 6th March, 2022.

Page 1 of 2.

Sponsored by **Readable.com**

Measure your website readability!

<https://readable.com>